

差別化と新市場開拓加速

P S

発泡製品

五井に試験機導入

ウコンパ

中国など海外展開

東洋スチレン

コスト削減を追求する一方で、研究開発には人員、資金の両面で経営資源を投入する。この一環として、発泡グレードの新規開発に向け、押出発泡の試験機を導入しポリマー加工の一環開発体制を構築する。また、コンパウンド製品については、ポリマーの新グレード開発と材料配合ノウハウとのセットによる提案体制を確立し、海外市場の開拓も進めていく方針だ。

断熱材として需要拡大が見込まれる発泡グレードの開発では、五井(千葉県)の研究所内に押出発泡PSボードや発泡ポリスチレンシート(PPS)

泡押出加工の試験機を導入した。これにより、ポリマー設計から製品加工までを一貫して開発できる体制を確立。発泡製品のさらなる高発泡倍率化・軽量化といった差別化

を加速する。需要家の海外シフトや他樹脂への切り替えにより国内市場が縮小した射出成形分野では、海外市場の開拓も視野に入れた開発に取り組む。君津工

場(千葉県)のインプラントコンパウンドプロセス(KIOP)で生産する高性能難燃コンパウンド製品について、定評ある材料配合ノウハウに加え、原材料となるポリマ

東洋スチレンは、ポリスチレン(PS)の差別化グレードの開発と新規市場創出に一段と注力する。国内需要が一段と縮小するなか、究極の製造

ーで新たな分子設計によるグレード開発を推進する。

特徴あるポリマーの新規グレードと、コンパウンド製品の製造ノウハウをセットで提案すること、需要地である中国や東南アジア市場の開拓を狙っていくもの。アクリロニトリルブタジエンスチレン(ABS樹脂)とポリカーボネート(PC)のアロイ品(ABS/PCアロイ)からの再代替も狙いつつ、現地に進出

した日系需要家への提案の準備を整えていく。このほか、需要家の評価段階に入っているLEDテレビ用の導光板グレード

ード(光学グレード)では、さらなる透明性の向上など上位グレードの開発を進める。他社が容易に追い付けない高い完成

度の差別化グレードを開発することで、成長分野での市場開拓を加速していく考え。